

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和8年度第1回朝霞第一中学校学校運営協議会	
開催日時	令和8年4月16日（木）午後3時30分～午後4時30分	
開催場所	朝霞市立朝霞第一中学校2階特別活動室 朝霞市大字膝折2-31	
出席者の職・氏名	学校運営協議会委員 出席者8名 委員 比留間 進一 委員 渡邊 聡 委員 前田 敏 委員 高橋 正明 委員 小手森 喜弘 委員 隅田 浩文 委員 塚田 薫 委員 金子 二郎 事務局 出席者5名 教頭 石井 祐輔 大島 航 教務主任 齊藤 雄哉 事務 田中 聖人 小野寺 俊哉	
欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員 欠席者2名 委員長 井上 典子 副委員長 鈴木 泰代	
議題	(1) 校長あいさつ (2) 学校運営協議会について (3) 熟議 (4) 今後の予定	
会議資料	・第1回次第 ・令和8年度 学校運営協議会委員名簿 ・朝霞市学校運営協議会規則 ・朝霞市立朝霞第一中学校学校運営協議会傍聴要領 ・令和8年度学校経営方針 ・学校だより ・令和8年度年間指導計画	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法	学校運営協議委員による確認	
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項	特記事項なし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1、開会の言葉（教頭）

2、校長あいさつ（校長）

【校長】この4月に校長に着任いたしました、金子二郎でございます。よろしくお願い申し上げます。3月までは同じ校区内にある、朝霞第一小学校の校長を務めておりました。その際には、町内会の皆様にも大変お世話になりました。また、個人的にお世話になった方もいらっしゃいます。引き続き、皆様のお力をお借りしながら取り組んでまいります。よろしくお願い申し上げます。

3、学校運営協議会について

【事務局】学校運営協議会は、これまでの評議員制度より、深く学校に関わることができるようになっております。

主な役割として、

校長が作成する学校運営の基本方針を承認する

学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べることができる

教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる

となります。また、協議会については、朝霞市会議公開制度により原則公開となり、傍聴者の参加も可能となります。会議結果内容は、朝霞市役所の市政情報課にその都度提出し、市民は本会議結果を閲覧することができるものとなります。

委員報償費として年1万2千円を年度末にお支払いいたします。

こちらにつきまして、何かご意見はございますか？

【委員】特になし

【事務局】続きまして、次第の4、熟議に入りたいと思いますが、本日、会長、副会長が欠席となります。そこで、委員の中から、会長代理をお願いしたいのですが、どなたかにお願いできないでしょうか？

【委員】比留間委員ではどうか。

【比留間】では、わたくしでよければ。

4、熟議

(1) 令和8年度学校経営方針の説明と承認

【校長】本来であれば、前年度に承認いただいたものを確認するのを、前任の校長からは異動のため、承認は受けていないと報告を受けている。そのため、今回初めてご覧いただきます。基本的には、前年度までに培ってきたものを踏まえ、前年度を踏襲した形となっている。年度当初に、職員には1年かけて見直していきたいと伝えた。令和9年度に向けて、どのような方向性にするかを検討する。

学校経営方針については、80年の歴史がある。そのため、踏襲していきたい。目指す学校像についても、前年度を踏まえていくが、希望を胸にとというのは生徒を中心に考えている。しかし、生徒だけではなく皆さんや保護者、地域にとっての学校を考えていきたい。目指す生徒像についても夢をとらえられていないもの、考えられていないものが毎日を幸せに生活できるようにすることが大人の役割ではないかと考えている。そのため、もっと広い意味で考えていきたい。

目指す教師像では、持続可能な教師集団を考えていかなければならない。頑張っている姿を子供たちに見せることによって、子供が先生のようになりたいと思える教師にしたい。まずは、教師として以前に人間としてどうなのか

を考えていきたい。

学習指導の充実では7点挙げている。教員は授業で勝負しなければならない。授業を受けて、成就感、達成感を体感できるように、見通しと振り返りを明確にさせたい。その上で、子供たちが主体的に活動できるように取り組んでまいります。

生徒指導は5点あります。特に3点目、生徒や保護者、家庭、地域理解に基づく生徒指導の充実を挙げている。生徒たちが置かれている状況は日々刻々変化する中で、もはや教師だけで解決することは現実的ではないと考えている。多くのお力添えをいただき、オール一中として力を合わせて、子供たちのために行っていきたい。

教育相談では、大人が子供の良き相談相手となって、子供たちと一緒に成長していく中で、教育相談は重要となっていく。

道徳教育の充実では、子供と大人が50分を共有する中で、お互いに心を耕す時間となるようにしていきたい。一緒により良い生き方を共有することは、教師自身も自分事にとらえ、励まなければならない。

進路指導・キャリア教育では、本来であれば、義務教育を修了するわけではあるが、多くの生徒が高等学校へ進学する。本来、義務教育を修了する時点で、社会の一員として立ち立てできるようにすることが前提であるが、一人一人の夢の実現のために、どのような手立てを講ずるか、どう生きていくのかを考えるのが、進路指導・キャリア教育で必要なことだと考える。

特別活動でも、話し合いを通して自治的な力を身に付けていく。健康教育でも、自分の体を守っていくことが必要だと考えている。

安心・安全な学校づくりでも、保護者・地域の望みでもある。また、子供たちの命を守っていくことも求められる。大震災が起こった際には、3日間、保護者も都内から帰ってこられなくなる。中学生であっても、自身の実を守れる力を身に付けさせていきたい。

家庭や地域と連携を図った教育活動の充実では、1つ目にコミュニティ・スクールの充実を挙げた。以前は学校評議員会であったが、現在は学校運営協議会となっている。ここにいる皆様にも経営サイドとして、学校に対して叱咤激励をいただきたい。経営サイドとして今まで以上に、お力添えをいただきたい。体育祭・合唱コンクールなどを土曜日開催にして、多くの方に子供たちを見てもらいたい。

教育公務員としての自覚を持った教員の育成では、教職員事故の防止は重大な課題である。襟を正して、対応・取り組んでいく。

11番目については、法規の改正により、入ってきた。業務量管理・健康確保の徹底については、私どもの働き方については、合理的な働き方を行うことで、子供たちの前に立つ時間を確保する、より良い学校を作っていくために示したものである。

【委員】 特になし

【比留間】 では、令和8年度学校経営方針の承認に移りたいと思います。令和8年度、朝霞市立朝霞第一中学校 学校経営方針を承認される方は、拍手をお願いします。

【委員】 拍手

【比留間】 拍手多数により、承認とさせていただきます。

【比留間】 続いて、1学期の学校生活について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 1学期の学校生活についてです。4月24日（金）に保護者会、授業参観が

行われます。合わせて、4月30日（木）に部活動保護者会と授業参観がありますので、生徒の活動をご覧ください。同様に、5月30日（土）体育祭となります。7月1日（水）、2日（木）に保護者会と学校公開があります。是非ご覧ください。

【比留間】ありがとうございました。では、委員の皆様からご意見等を伺いたいと思います。何か、ご意見のある方はいらっしゃいますか？

では、続いて、熟議・意見交換・承認・懇談に移りたいと思います。終了時刻4時30分に終了予定でございますので、約40分程度でお願いできればと思います。では、前田委員、何かございますか。

【前 田】学校経営方針について、5（4）生徒が夢の実現に向けて～とあったが、教師が能動的に教えるだけではなく、生徒が努力しなければならないと思う。あきらめるのではなく、やってみて、努力してほしい。子供たちも努力してほしいし、生徒が自発的に活動できるようにしてほしい。

【校 長】一中の子供たちの特性をしっかりと理解した上で、子供たちが自発的に活動できるようなお膳立てをしていきたい。熱中できる環境を作っていきたい。そのために運営委員の皆様にもお力添えをいただきたい。

【前 田】子供たちが苦しさを味わいながらも脱落せずに、それを乗り越えるような指導をしてほしい。

【隅 田】6（3）不登校の子供たち、相談室登校の子供たちについてどのようにとらえているのか。世の中の風潮として、居場所づくりが求められている。一方で、ストレスに耐える力も衰えている。その点について、学校はどのように考えているか。

【校 長】学校が始まって2週間。授業を見学していて、全員がそろっているクラスは1・2クラスしかないかもしれない。危機感を持って対応するように話をしている。30日欠席する不登校生徒は100名近くの生徒が行き渋り、休みがちな生徒となっている。周りへの支援が必要な、危険な状態にもある。子供たちの居場所づくりについては、関係する外部機関に協力をいただきながら、学校経営していきたい。

【小手森】学校のすぐそばの町内会だが、現在の登下校の様子を見ると、いじめのような様子は見られない。しかし、学校内には防犯カメラはあるが、外には防犯カメラはない。学校外部の防犯カメラを設置するように要請している。また、学校の中の様子を見たいと思っているが、木が茂っており、中が見られない。教育委員会にも校庭の木々の剪定についても要請してもらいたい。重点目標はいいものが書かれているので、達成できるように頑張ってもらいたい。

【塚 田】学校がクラブ活動で地域に移行すると、これからの道徳、特別活動の時間、総合的な学習の時間が大切になっていく。持続可能にしていくためには、昨年、先生方に話を聞いたときは道徳が苦手な先生が多いようである。第2回学校運営協議会である11月の授業参観では、是非、道徳、学活、総合的な学習の時間を入れてもらいたい。この授業は評価が数値ではないので、不登校生徒も参加しやすい。先生方も含めて、社会の厳しさを乗り越えられている経験をあえて学校経営の中につくることが大切であると考え。是非、楽しんで授業を見せてほしい。その辺はどのようにお考えですか。

【校 長】試行錯誤の段階になるかもしれないが、是非、11月には公開していきたい。

【塚 田】先生方に社会の厳しさについて、教えることを何か考えていますか。

【校 長】頑張っている教職員は多い。社会的にどう見られているか。大変なのは教員だけではない。そのような状況を分かっていなければならない。教員として

のプライドを持っていけるようにしていきたい。学校運営協議会の委員の皆様にも是非、関わっていただき、評価していただけるとありがたい。

【渡 邊】授業参観について、1年生3学期の授業参観では、職業体験の発表では体育館を使っての学年全体で選抜された何組かのみでの発表だった。2年生3学期の授業参観では、りそな銀行の方を招いての金融教育だった。保護者としては、子供たちがどのようにコミュニケーションをとっているのか、理解しているのか、活動している様子を見たい。三中は1学期の授業参観は土曜だったので、土曜日の実施も考えてもらいたい。

【事務局】合唱コンクールについては、現在のところ、平日開催で考えている。土曜日を入れると、授業時数を確保することが難しい。今後、調整はしていく。

【比留間】学校の職員からも学校運営協議会の中で、先生からも意見を出してもらい学校運営協議会を通じて、市に依頼したことがある。現在のところ、市に依頼したいことはありますか。

【事務局】小手森委員の話にありましたが、10年前に、植木を刈り込んだことがある。しかし、現在はかなり、うっそうとしている。外から見えるようにしていきたいと考えてはいる。

【小手森】もし、機会があれば教育委員会などに話をしていく。

【隅 田】部活動の外部移行についてどうなっているか。

【事務局】朝霞市の方針としては、令和10年度に土日の部活動は外部に移行を目指している。令和8年度、令和9年度については、朝霞市としてはやらなくてもよいという方針になっている。本校では、14日（火）から仮入部が始まった。その際に、今後の活動状況を説明している。ほとんどの部活動については、今年度については活動を続けていくとしている。しかし、来年度、顧問が変わったり、令和10年度は完全移行となったりする。

【隅 田】朝の活動はどうか。

【事務局】朝については、新人戦、学校総合体育大会前のみ、2週間のみ活動を行っている。

【校 長】他市町でも同様の傾向となっている。

【高 橋】県立高校と私立高校への進学率はどうなっているのか。

【事務局】手元に資料がない。学校だよりも出してはいない。

【高 橋】高校無償化でどのくらいの私立高校に行ったのかを知りたかった。

【事務局】私立高校を希望する者も複数いた。公立高校への人数については、答えられず申し訳ない。しかしながら、公立高校入試前に私立高校を希望した生徒もいた。

【高 橋】最近では、子供会がなくなってきているが、子供会活動を始めた。中学校の前段階だが、是非、紹介したい。

【比留間】是非、力を合わせて学校をバックアップしていきましょう。

5、今後の予定

【事務局】ご協力、ありがとうございました。では、最後に、今後の予定について、事務局よりご連絡いたします。

今後の学校運営協議会の日程でございますが、

第2回を令和8年11月頃

第3回を令和9年2月頃

第4回を令和8年3月頃

と考えております。詳細につきましては、1か月前頃までには委員の皆様へ通知を送付させていただく。今回の通知につきましては、大変遅くなってし

まい申し訳ありませんでした。以後、このようなことのないようにいたしますので、よろしくお願いいたします。

6、閉会の言葉（教頭）